

藪谷へ

炭にする木を伐るために藪谷に行き始めました。藪谷林道沿いにはいくつもの炭窯跡があり、昔は藪谷からたくさんの煙が上がっていたことが偲ばれます。

藪谷は携帯の電波が届かないこともあり、何かあると危ないということで藪谷入りは遅らせていました。藪谷に入ること、少しだけ時山炭製炭師に近づいていると勝手に感じています。

今は大きくなり過ぎてしまった木を伐っています。とても大きいので大変ですが、択伐が上手くなり、藪谷に光が入り元気な林になることは私の目標の一つです。



藪谷林道

時地区球技大会 グランドゴルフ



グランドゴルフの参加者は年齢の幅が広く、多くの方と会える機会があることとみんなでワイワイ楽しみながらできることが大きな魅力だと思います。

遠くから大きな歓声や悲鳴が聞こえてくるので、他のプレーヤーの一喜一憂が伝わってきます。ホールインワンが出るとアナウンスもされるので、「自分もやらなきゃ」と慌ててしまいました。

社会教育推進委員さんや関係者の方々の準備のおかげでスムーズに競技を終えしっかり楽しむことができました。また、運動場を貸して頂いた J-MAX さんにも感謝しています。

鍼灸師としての雑感 ～臓器の気持ち～

「臓器に気持ちがあるの？」と思われるかもしれませんが。東洋医学では肝は怒、心は喜、脾(脾臓?・膵臓?)は思(い煩う)、肺は悲・憂、腎は驚・恐、とそれぞれ関係があると考えられています。例えば、悲しみ過ぎたり、憂い過ぎたりすると肺のエネルギーが弱くなり、肺が弱くなると溜息がでて肺の気の巡りを良くしようとします。面白いですね。

また、臓器移植をされた方の本を読むと、移植した臓器の所有者の記憶や感情が混じることがあると書いてありました。

この様に見ていくと、もしかして石にも虫にも感情があるのではないかと感じてしまいます。

